

ハンギングバスケットにおすすめのつる植物。

< 植物名 >

シッサス(キッスス)
カンガルーアイビー、アンタルケイカ

水やり

夏はたっぷりと与え、秋以降は少し乾燥気味にする。

置き場所

日なたから半日陰の明るい場所が適している。

用土肥料

初夏から秋にかけて、緩効性肥料を与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木

冬越し

室内(8℃以上)に置けば冬越し可能。

使い方 鉢植え、ハンギングバスケット

学名 Cissus antarctica

英名 kangaroo vine

属名 セイシカズラ

科名 ブドウ

性状(分類) 常緑性、多年草

原産地 オーストラリア北部・東部

花の色

開花期 春・夏

購入時期

草丈

ID 438

季節 春・夏

JFコード 22907



冬越しと置き場所

日なたから半日陰の明るい場所が適している。秋からは暖かく明るい室内に置く、比較的寒さには強いので、室内(8℃以上)に置けば冬越し可能。

その他の解説

初夏から秋にかけて、緩効性肥料を与える。カイガラムシやハダニに注意する。

特徴1

革質のきれいな緑色の葉が垂れ下がる姿が美しい。夏は水をたっぷりと与え、秋以降は少し乾燥気味にする。夏の乾燥したときは葉水を与える。

特徴2

長楕円形の葉は、きれいな緑色で、革のような質感を持つ。巻きひげはほとんど出さない。ハンギングにしたときに垂れ下がる葉姿が美しい観葉植物。シッサスの名は、つる性植物のツタという意味のギリシア語から来ている。